

Kobe Bunka hall Special Concert

神戸文化ホール 特別コンサート

～コンサートホールに音楽の灯をともしよう～



指揮 **鈴木 秀美**

Hidemi Suzuki

神戸市室内管弦楽団

Kobe City Chamber Orchestra

2020 **7.4** (土) 14:00 開演 (13:30 開場)
神戸文化ホール 中ホール

入場料 [全席指定]

一般 **1,000円** 小学生無料

神戸市在住者限定

定員: 200名

※ソーシャルディスタンスを保った座席配置の定員です。(座席の指定・変更はできません。)

※事前予約制(先着順)、当日券の販売はありません。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

ご予約 [予約締切: 6月26日(金) 17:00まで]

【電話】078-361-7241

(※日・月曜 除く)

【WEB】<https://forms.gle/7wwCamvajLmXJKs68>



ご予約完了後、座席番号を記載した「座席番号はがき」を送付します。

当日、入場券の代わりになりますので、必ずご持参ください。

※新型コロナウイルス感染対策のため、お名前・ご連絡先の他、現住所もお伺いします。

※原則、1申込みにつき、1名様のご予約とさせていただきます。同居しているご家族に限りまとめてのお申込みを受け付けます。

※定員に達し次第、予約受付を締め切ります。

主催・お問い合わせ: (公財) 神戸市民文化振興財団 tel: 078-361-7241 <https://www.kobe-ensou.jp>



7月4日、緊急事態宣言後、神戸文化ホールで初となるコンサートを開催

今、世界中の劇場・コンサートホールから音楽の灯が消えかかっている中、政府が発表したイベント開催制限の段階的緩和の目安を踏まえ、十分な感染防止対策を取った上で、コンサートなどの実施を順次再開できるようになってきました。

文化・芸術に触れられる豊かで魅力的な神戸の街を、取り戻すための第一歩を踏み出したいとの思いで、まずは神戸市在住の方を対象に本演奏会の開催に踏み切りました。

このコンサートは、3密の回避やソーシャルディスタンスを保つなど、“新しい生活様式”に沿った、今できる形でのコンサートです。お客さまにもいくつか感染防止対策のお願いすることになります。どうぞご理解いただければと思います。

みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

本公演は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催します。

下記の内容をよくお読みになり、ご了承の上お申し込みくださいますよう、お願いします。

【公演実施における主な対策】

- ・ソーシャルディスタンス確保のため、客席は間隔をあけて配席します。
- ・受付等での接触機会削減のため、事前に「座席番号はがき」にて座席をお知らせします。
- ・入場料はご自身で指定BOXに入れていただき、当日プログラムはご自身でお取りいただく等の対策を実施します。
- ・スタッフはマスクを着用して対応させていただきます。
- ・館内各所にアルコール消毒液を設置しています。
- ・出演者・スタッフは、検温・手洗いを徹底します。
- ・舞台上の出演者は、十分な間隔をとって配置します。
- ・会場内を十分に換気するため、換気ファンを常時運転し、演奏中も扉等を開放する場合があります。
- ・場内換気のため、通常より長めに（20分程度）途中休憩をとります。
- ・舞台裏・控室でも各種ガイドラインに沿った感染症対策を実施します。

【お客様へのお願い】

- ・当日、発熱・倦怠感、せき、のどの痛み等、体調に不安を感じられた方はご来場をお控えください。
- ・ご来場の際には、必ずマスクの着用をお願いします。
- ・会場入口にて手指の消毒をお願いします。
- ・ご入場時にサーモグラフィーによる体温測定を実施します。発熱が確認されたお客様はご入場いただけません。
- ・受付待ちの列ができる場合は、間隔を空けてお並びください。
- ・感染経路確認等のため、管轄の保健所等にお客様の情報を開示し、ご連絡することがあります。
- ・当日券の販売は行いません。
- ・客席ではお静かに過ごしてください。
- ・出演者へのプレゼント、面会はお控えください。
- ・再度、緊急事態宣言やイベント自粛要請が発令された場合は、開催を中止する可能性があります。

鈴木 秀美 ～ Hidemi Suzuki ～

神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたり、サントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団体でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創立し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。著書に『「古楽器」よ、さらば！』（音楽之友社）「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」（東京書籍）、「通奏低音弾きの言葉では、」（アルテス・パブリッシング）などがある。現在は山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー。また、神戸市室内管弦楽団（設立当時は神戸室内合奏団）の創立メンバー（副指揮者首席奏者）でもある。

神戸市室内管弦楽団 ～ Kobe City Chamber Orchestra ～

1981年設立。バロックから近現代までの幅広いレパートリーのほか、埋もれた興味深い作品にも意欲的に取り組み、質の高いアンサンブル活動を展開。2000年、ゲルハルト・ボッセを音楽監督に迎え、飛躍的な発展を遂げるとともに2011年にはドイツ公演を行うなど、国際的にも注目を集めている。2013年度からは、日本のアンサンブル界を牽引した岡山潔が音楽監督に就任。ボッセ前音楽監督の高い理念を引き継ぎ、合奏団から室内管弦楽団への移行をはじめとする当団の更なる発展に尽力した。2018年4月より「神戸市室内管弦楽団」と改名し、新たな活動を展開している。

会場へのアクセス

- 神戸市営地下鉄西神山手線「大倉山駅」徒歩すぐ
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」より徒歩約8分
- JR「神戸駅」徒歩約10分
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩約12分

